

川寫真人 論文集

2025 年 7 月 3 日 発行『私のあゆみと高気圧医学』より

各タイトルをクリックすると別ウィンドウで開きます

高気圧医学・潜水医学・骨関節感染症

1. 川寫真人, 黄 登亮, 加藤文雄, 河端正也: 化膿性骨髓炎・関節炎に対する閉鎖的持続洗浄法について. 関東整災誌 1972; 3(1): 31-34.
2. 川寫真人, 鳥巢岳彦, 林 皓, 重藤 脩: 減圧症で入院した潜水土の骨病変について. 整形外科と災害外科 1973; 22(1): 47-51.
3. 川寫真人, 鳥巢岳彦, 原 晃, 加茂洋志, 岩淵亮, 河端正也, 加藤文雄, 黄 登亮: 化膿性骨髓炎・関節炎に対する閉鎖式局所持続洗浄療法について. 臨床整形外科 1973; 8(9): 750-755.
4. 川寫真人, 林 皓, 鳥巢岳彦, 重藤 脩: 減圧症で入院した潜水土の骨壊死について. 臨床整形外科 1973; 8(11): 933-943.
5. 川寫真人, 鳥巢岳彦, 加茂洋志, 岩淵 亮, 林 皓, 北野元生, 浦郷篤史, 船越啓右: 潜函工の骨壊死について. 整形外科と災害外科 1974; 23(1): 15-18.
6. 川寫真人, 鳥巢岳彦, 加茂洋志, 林 皓: 減圧症と骨関節の変化. 臨床整形外科 1974; 9(3): 212-222.
7. 林 皓, 川寫真人, 北野元生, 鳥巢岳彦, 加茂洋志: 減圧症と骨関節の変化. 臨床整形外科 1974; 9(2): 149-154.
8. 川寫真人, 岩淵 亮, 赤津 隆, 大江 浩, 鳥巢岳彦, 佐藤護彦, 原 晃, 楊 国雄, 野村茂治, 平井啓, 加茂洋志, 北島俊裕: 化膿性骨髓炎の病態と治療. 臨床整形外科 1975; 10(7): 605-614.
9. 川寫真人, 鳥巢岳彦, 加茂洋志, 林 皓, 北野元生, 徳藤真一郎: 急性減圧症 4 剖検例の大腿骨頭壊死について. 整形外科と災害外科 1977; 26(2): 172-175.
10. 北野元生, 林 皓, 川寫真人, 浦郷篤史, 船越啓右: 減圧症における脊髓病変. 臨床整形外科 1977; 12(12): 1130-1139.
11. 川寫真人, 岩淵 亮, 佐藤護彦, 鳥巢岳彦, 北野元生: 瘻孔を伴った神経病性関節症の 3 治験例. 臨床整形外科 1977; 12(3): 260-263.
12. 川寫真人, 鳥巢岳彦: Tobramycin の骨髓内移行濃度について. The Japanese Journal of Antibiotics 1978; 31(9): 545-548.
13. Mahito Kawashima, Takehiko Torisu, Ko Hayashi and Motoo Kitano: Pathological Review of Osteonecrosis in Divers. Orthopaedics and Related Research 1978; 130: 107-117.
14. 川寫真人, 林 皓, 鳥巢岳彦, 田村裕昭, 渡辺誠治, 山口柳二, 北野元生, 手塚雄介: ビタミン E の実験的減圧症に及ぼす影響について. ビタミン 1979; 53(9・10): 391-395.

15. Mahito Kawashima, Takehiko Torisu, Yoshi Kamo and Akira Iwabuchi: The Treatment of Pyogenic Bone and Joint Infection by Closed Irrigation Suction. Clinical Orthopaedics 1980; 148: 240-244.
16. 川嶋真人, 岩渕 亮, 鳥巢岳彦, 田村裕昭: 骨髓炎に対する閉鎖式持続洗浄療法. 整形外科 MOOK 1982; 21: 130-147.
17. 川嶋真人, 田村裕昭, 鳥巢岳彦, 林 皓: 減圧症における大腿骨頭壊死. 整形外科 MOOK 1982; 24: 239-269.
18. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Osamu Yoshimura, Hidetoshi Ihara, Yoshi Kamo, Hideho Morita and Takehiko Torisu: A New Instrument for Closed Irrigation-suction Treatment. J. Jpan. Orthop. Asa 1983; 57: 643-620.
19. 川嶋真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 山崎康弘, 野村茂治, 加茂洋志, 森田秀穂, 井原秀俊, 上田恵亮, 林 克二: 骨髓炎に対する高圧酸素療法について. 整形・災害外科 1984; 27(1): 85-89.
20. 川嶋真人, 林 皓, 鳥巢岳彦, 加茂洋志, 北野元生, 秋吉正豊, 佐藤喜一: 減圧による骨病変の実験的研究. 整形外科と災害外科 1984; 23(3): 347-351.
21. 川嶋真人, 田村裕昭, 山崎康弘, 高尾勝浩, 野村茂治, 加茂洋志, 森田秀穂, 井原秀俊, 上田恵亮: 局所持続洗浄療法の検討と近年の改良. 整形・災害外科 1985; 28 (2): 161-166.
22. 高尾勝浩, 川嶋真人, 田村裕昭, 森田秀穂, 中山英明: 末梢血行障害、虚血性潰瘍に対する高圧酸素療法の治療経験. 日高圧医誌 1985; 20(4): 251-254.
23. 川嶋真人: わが国における高圧酸素療法の現況. 日本医事新報 1985; 3182: 28-30.
24. 内田和宏, 川嶋真人, 田村裕昭, 山崎康弘, 高尾勝浩: 軟部組織感染症に対する高圧酸素療法の小経験. 整形外科と災害外科 1986; 35(2): 485-487.
25. 川嶋真人, 田村裕昭, 内田和宏, 高尾勝浩: 高気圧酸素治療の適応 骨髓炎. 最新医学 1986; 41(2): 333-338.
26. 川嶋真人: 図解シリーズ 病理と症状 ガス壊疽. 整形外科 1986; 37(4): 400-401.
27. 田村裕昭, 高尾勝浩, 川嶋真人: 挫滅創に対する高圧酸素療法の小経験. 整形外科と災害外科 1986; 34(3): 1032-1035.
28. 川嶋真人, 田村裕昭, 内田和宏: 骨感染症領域における高圧酸素療法の応用. 日本医事新報 1986; 3221: 30-31.
29. 川嶋真人, 田村裕昭, 岡藤賢二, 七森和久, 高尾勝浩, 津末輝彦: 当院における高気圧酸素治療の現況. 日本医事新報 1986; 3268: 29-33.
30. 高尾勝浩, 川嶋真人, 田村裕昭, 七森和久, 白木啓三, 今田育秀: フード型酸素マスクについて. 日高圧医誌 1987; 22(4): 235-238.
31. 水城春美, 柳澤繁孝, 清水正嗣, 川嶋真人: 顎骨骨髓炎における高圧酸素療法の治療経験. 日本口腔外科学会雑誌 1988; 27(4): 998-1003.
32. 川嶋真人, 田村裕昭: 整形外科領域感染症に対するセパトレンの効果. 薬の知識 1988; 39(4): 12-17.

33. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura and Katsuhiro Takao: Closed Suction Irrigation. In Robert D. D'Ambrosia and Robert L. Marier (eds.) Orthopaedic Infections 1989; SLACK Incorporated, 87-115.
34. 川島真人: 減圧疾患と骨関節病変. 天児民和(編) 神中整形外科学〈総論〉改定第 21 版 1989; 南山堂, 373-377.
35. 川島真人: 慢性化膿性骨髓炎. 天児民和(編) 神中整形外科学〈総論〉改定第 21 版 1989; 南山堂, 381-390.
36. 川島真人: 挫滅汚染創の処置法. 室田景久, 白井康正, 桜井 実(編) 図説整形外科診断治療講座 6 骨関節感染性疾患 1989; メジカルビュー社, 128-135.
37. 川島真人, 田村裕昭: 慢性化膿性骨髓炎の手術的治療法と合併症. 整形外科 MOOK 1989; 56: 12-24.
38. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩: 壊疽性軟部組織感染症に対する高気圧酸素治療. 日高压医誌 1989; 24(4): 217-226.
39. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩: 骨, 関節感染症に対する高気圧酸素療法. 日高压医誌 1989; 24(3): 145-152.
40. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩: 外傷性または術後骨・関節感染症に対する高気圧酸素治療について. 日本骨・関節感染症研究会記録誌 1989; 3: 121-122.
41. 川島真人 ほか: 骨・関節感染症に対する高気圧酸素治療. 別冊整形外科 1989; 15: 138-142.
42. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Katsuhiro Takao and Teruhiko Tsunosue: Hyperbaric Oxygen in a Modern Hospital Practice. Man in the Sea 1990; 117-129.
43. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 北野元生: 潜水漁民の減圧症について. 日高压医誌 1990; 25(4): 199-204.
44. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩: 感染せる難治性潰瘍に対する高気圧酸素療法. 日本骨・関節感染症研究会記録誌 1990; 4: 107-108.
45. 安倍基幸, 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 岡藤賢二, 中村英助, 永芳郁文: 下肢血行障害に対する高圧酸素下の経皮的酸素分圧評価. 日本災害医学会会誌 1990; 38(4): 225-230.
46. 岡藤賢二, 川島真人, 田村裕昭, 中村英助, 安倍基幸, 永芳郁文, 高尾勝浩: 熱傷の高気圧酸素療法に関する小考察. 日本災害医学会会誌 1990; 38(7): 457-461.
47. 川島真人, 田村裕昭, 中村英助, 春島正美, 藤川陽祐, 前川和道, 野村茂治, 加茂洋志: 感染性下腿広範囲欠損偽関節の治療. 整形外科 1991; 42(11): 1726-1732.
48. 田村裕昭, 川島真人: 長管骨骨折の遺残障害とその治療. MB Orthopaedics 1991; 34: 97-109.
49. 川島真人: 化膿性骨髓炎に対する高気圧酸素療法. 日高压医誌 1991; 26(4): 175-183.
50. 永芳郁文, 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 津末輝彦: 脳梗塞に対する高気圧酸素療法併用の効果. 日本医事新報 1991; 3514: 13-15.
51. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 秋元伸之, 久我哲也, 岡 治道: 骨髓炎の難治性瘻孔に対する高気圧酸素治療. 日本医事新報 1991; 3525: 43-45.

52. 野呂純敬, 川島真人: 減圧性骨壊死に対する診断と治療. リウマチ科 1992; 8(5): 297-313.
53. 川島真人: 無菌性骨壊死. 眞野喜洋(編著) 潜水医学 1992; 朝倉書店, 230-236.
54. 野呂純敬, 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 吉田公博, 津末輝彦: 当院での高気圧酸素治療について. 日本医事新報 1992; 3583: 29-33.
55. 川島真人, 田村裕昭: 化膿性骨髓炎に対する高気圧酸素療法. 日本骨・関節感染症研究会記録誌 1992; 6: 23-25.
56. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Yoshihiro Noro, Katsuhiko Takao, Motoo Kitano, Charles E. Lehner, Yasushi Taya, Motohiko Mouri and Teruhiko Tsunosue: Pathogenesis and Prevention of Dysbaric Osteonecrosis. Proceedings of the 12 Meeting of the UJNR Diving Physiology Panel 1993; 19-24.
57. 川島真人, 野呂純敬: 整形外科領域での高気圧酸素治療. 整形外科 MOOK 1993; 増刊 2-B: 206-209.
58. 川島真人, 野呂純敬: 適応の変化と治療法の進歩 減圧症. 最新医学 1994; 49(7): 1234-1239.
59. 川島真人, 野呂純敬: ダイバーの事故と安全対策 減圧性骨壊死. 臨床スポーツ医学 1994; 11(9): 1025-1031.
60. 川島真人, 田村裕昭, 佐々木誠人, 野呂純敬, 磯崎泰伸, 高山健吾, 加来信広: MRSA 骨髓炎に対する高気圧酸素治療. 整形外科と災害外科 1995; 44(1): 66-71.
61. 川島真人: 特殊な病態への対策の要点 嫌気性菌感染症. 黒川高秀(総編集), 林皓一郎(編集) 整形外科手術第 10 巻 1995; 中山書店, 157-164.
62. 川島真人, 田村裕昭, 野呂純敬, 高尾勝浩, 吉田公博, 北野元生, 毛利元彦, 他谷 康, 眞野喜洋: 当院における減圧症の治療状況. 日高圧医誌 1995; 20(3): 121-127.
63. 川島真人: 四肢救急外傷に対する高気圧酸素治療. 龍村俊樹(編著) 救急医療の臨床 1996; 医薬ジャーナル社, 880-890.
64. 田村裕昭, 川島真人: 高気圧酸素治療 整形外科領域における適応. 骨・関節・靱帯 1996; 9(4): 455-465.
65. 川島真人, 田村裕昭: 化膿性骨髓炎に対する高気圧酸素治療. 日本骨・関節感染症研究会記録誌 1996; 10: 142-144.
66. 野呂純敬, 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 吉田公博: diabetic foot に対する高気圧酸素治療. 臨床整形外科 1996; 31(2): 147-152.
67. 川島真人: 骨髓炎に対する局所持続洗浄療法のコツと落とし穴 全身的問題. 山内裕雄, 小野村敏信, 小林晶(編). 整形外科治療のコツと落とし穴 1997; 中山書店.
68. 川島真人, 高尾勝浩: 医療従事者への注意. 日高圧医誌 1997; 29(4): 175-180.
69. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 吉田公博, 眞野喜洋, チャールズ レーナー, 他谷 康: 不活性ガスと減圧性骨壊死. 日高圧医誌 1997; 30(3): 177-185.
70. 田村裕昭, 川島真人: 感染性偽関節の治療. 骨・関節・靱帯 1998; 11(4): 381-391.

71. 田村裕昭, 川島真人: 感染性偽関節に対する高気圧酸素療法. 整形・災害外科 1998; 41(9): 1043-1052.
72. 川島真人: ガス壊疽に対する高気圧酸素治療. 日本骨・関節感染症研究会雑誌 1998; 12: 17-20.
73. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Makoto Sasaki, Katsuhiko Takao, Kimihiro Yoshida, Motohiko Mohri, Yasushi Taya, Yoshihiro Mano, Motoo Kitano and Charles Lehner: MRI For Dysbaric Osteonecrosis of Saturation Dives. Proceedings of the 15th UJNR 1999; 55-63.
74. 田村裕昭, 川島真人: MRSA 骨髄炎の診断と治療. 骨・関節・靱帯 1999; 12(10): 1233-1243.
75. 川島真人: 整形外科領域における高圧酸素治療. 大阪臨床整形外科医会会報 1999; 第25号: 35-37.
76. 川島真人: 骨折を伴う圧挫減創に対する高気圧酸素治療. 日本骨・関節感染症研究会雑誌 1999; 13: 48-52.
77. 田村裕昭, 川島真人: 感染. 整形外科 2000; 51(8): 1113-1121.
78. 田村裕昭, 川島真人: MRSA 骨髄炎に対する高気圧酸素療法. 日本骨・関節感染症研究会雑誌 2000; 14: 34-39.
79. M. Kawashima, H. Tamura, K. Takao, K. Yoshida, M. Kitano, Y. Mano, C. Lehner and Y. Taya: DIVING PROFILE AND DYSBARIC OSTEONECROSIS. 15th Workshop of the undersea and hyperbaric medical society 2001; 111-124.
80. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Makoto Sasaki, Katsuhiko Takao, Kimihiro Yoshida, Motohiko Mohri, Yasushi Taya, Yoshihiro Mano, Motoo Kitano and Charles Lehner: MRI For Dysbaric Osteonecrosis of Saturation Divers. Proceedings of the 16th UJNR 2001; 179-182.
81. Hiroaki Tamura, Mahito Kawashima, Makoto Sasaki, Katsuhiko Takao and Kimihiro Yoshida: Surgical Treatment for Dysbaric Osteonecrosis of the Femoral Head. Proceedings of the 16th UJNR 2001; 183-187.
82. 川島真人: 整形外科領域における高気圧酸素治療. 安全協会ニュース 2001; 10(1): 28-34.
83. 川島真人, 田村裕昭: 炎症性疾患/骨関節の感染症/骨髄炎. 中村利孝(編) 看護のための最新医学講座 18 巻 2001; 中山書店, 361-378.
84. 川島真人: 減圧整骨壊死の健診. 関東地区懇話会 2001; 132-133.
85. 田村裕昭, 川島真人: II. 疾患別薬物療法 1. 感染症 6) ガス壊疽. 整形外科 2001; 52(8): 910-916.
86. 川島真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 吉田公博, 山口 喬, 佐々木博章, 釘丸浩司, 毛利元彦, 眞野喜洋: 飽和潜水士と減圧性骨壊死. 浅海飽和潜水シンポジウム 論文集 2001; 157-164.
87. 吉田公博, 川島真人, 田村裕昭, 永芳郁文, 高尾勝浩: 腰部脊柱管狭窄症に対する高気圧酸素治療の効果. 日高圧医誌 2001; 35(4): 189-193.
88. 川島真人, 田村裕昭, 永芳郁文, 高尾勝浩, 吉田公博, 眞野喜洋: 減圧症の治療. 日高圧医誌 2001; 35(3): 177-182.

89. 永芳郁文, 田村裕昭, 川寫真人: 糖尿病性ガス壊疽に対する高気圧酸素療法. 日本骨・関節感染症研究会雑誌 2001; 15: 82-85.
90. 田村裕昭, 川寫真人, 佐々木誠人, 永芳郁文: 当院における感染性偽関節の治療. 日本骨・関節感染症研究会雑誌 2001; 15: 98-103.
91. 川寫真人, 高尾勝浩: 高圧酸素療法: 圧力による物理的副作用とその予防. LiSA 2002; 9(3): 232-237.
92. 川寫真人: 高気圧酸素治療の歴史と展望. 大分県臨床工学技士会会誌 2002; 29-32.
93. 永芳郁文, 佐々木誠人, 吉田公博, 川寫真人, 田村裕昭: Diabetic Foot に対する高気圧酸素治療併用療法の効果. 日高圧医誌 2002; 37(4): 221-226.
94. 川寫真人, 田村裕昭, 永芳郁文, 高尾勝浩, 吉田公博, 山口 喬: 骨髓炎に対する高気圧酸素治療. 日高圧医誌 2002; 37(2): 51-55.
95. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Katsuhiko Takao, Kimihiro Yoshida and Takashi Yamaguchi: HISTORICAL PERSPECTIVE OF HYPERBARIC MEDICINE IN JAPAN. Proceedings of the fourteenth International Congress on Hyperbaric Medicine 2003; 41-47.
96. 永芳郁文, 川寫真人: Diabetic Foot に対する高気圧酸素治療併用療法の効果. 整形外科のマーケティング&マネジメント 2003; 2(1): 6-7.
97. 川寫真人, 田村裕昭, 佐々木誠人, 永芳郁文: 化膿性骨髓炎に対する高気圧酸素治療. 日本骨・関節感染症研究会雑誌 2003; 17: 41-45.
98. 永芳郁文, 田村裕昭, 川寫真人: MRSA 骨髓炎に対する高気圧酸素治療と閉鎖式持続洗浄療法. 整形・災害外科 2004; 47: 955-964.
99. 川寫真人: 化膿性骨髓炎. 整形外科 2004; 55(8): 927-933.
100. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Ikufumi Nagayoshi, Katsuhiko Takao, Kimihiro Yoshida and Takashi Yamaguchi: Hyperbaric Oxygen Therapy in Orthopedic Conditions. UHM 2004; 31(1): 155-162.
101. 田村裕昭, 川寫真人: 高気圧酸素治療の適応疾患. クリニカルエンジニアリング 2005; 16(2): 126-133.
102. 宮崎健洋, 永芳郁文, 川寫真人, 田村裕昭: 糖尿病患者に発症した壊疽性筋膜炎の一症例. 整形外科と災害外科 2005; 54(4): 702-706.
103. 永芳郁文, 山口 喬, 田村裕昭, 高尾勝浩, 川寫真人: 高気圧酸素治療のコスト問題に関するアンケート結果. 日高圧医誌 2005; 40(2): 81-86.
104. 永芳郁文, 川寫真人, 田村裕昭, 高尾勝浩, 山口 喬: 難治性潰瘍に対する高気圧酸素治療. 日高圧医誌 2005; 40(4): 225-229.
105. 田村裕昭, 川寫真人, 永芳郁文: 特異な経過を辿った壊疽性筋膜炎の1例. 日本骨・関節感染症学会雑誌 2005; 19: 347-351.
106. 田村裕昭, 川寫真人, 佐々木誠人, 永芳郁文: 減圧性大腿骨頭壊死の治療. 別冊整形外科 2005; 48: 192-198.

107. Tatsuo Motoyama, Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Sadafumi Iga, Yoshihiro Mano and Motohiko Mohri: Dysbaric Osteonecrosis in Saturation Divers. United States/Japan Agreement on Diving Physiology Diving Technology and Aerospace Medicine 2006; 49-59.
108. Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Makoto Sasaki, Ikufumi Nagayoshi, Katsuhiro Takao, Takashi Yamaguchi, Kimihiro Yoshida, Yoshihiro Mano, Nobuo Yamami, Sadafumi Iga and Chales E. Lehner: Dysbaric Osteonecrosis in Compressed Air Workers. United States/Japan Agreement on Diving Physiology Diving Technology and Aerospace Medicine 2006; 99-111.
109. 田村裕昭, 川島真人: ズバリとわかる運動器疾患の病態生理 第 32 回 化膿性骨髓炎. 整形外科看護 2006; 11(8): 806-814.
110. 山口 喬, 川島真人, 田村裕昭, 永芳郁文, 高尾勝浩, 宮田健司, 丸尾 勉: 腰部脊柱管狭窄症に対する高気圧酸素治療. 日高圧医誌 2006; 41(2): 77-81.
111. 川島真人, 田村裕昭, 佐々木誠人, 永芳郁文, 高尾勝浩, 山口 喬, 丸尾 勉, 宮田健司, 加茂洋志, 鳥巢岳彦: 潜水中における減圧性骨壊死の最近の傾向. 日高圧医誌 2006; 41(2): 73-76.
112. 田村裕昭, 川島真人: 術後感染に対する高気圧酸素治療. 関節外科 2007; 26(5): 535-539.
113. 本山達男, 川島真人: I. 救急外傷に伴う合併症・続発症 ガス壊疽. 岩本英幸(編). 外傷の初期治療の要点と盲点 整形外科 2007; 文光堂, 354-357.
114. 田村裕昭, 川島真人, 佐々木誠人, 永芳郁文, 川島真之, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 九州における潜水漁民の減圧症と骨壊死. 日高圧医誌 2007; 42(2): 115-120.
115. 川島真之, 川島真人: 長管骨骨髓炎. CLINICAL CALCIUM 2008; 18(6): 836-843.
116. Makoto Sasaki, Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Ikufumi Nagayoshi, Ichiro Semba and Motoo Kitano: A Case Study of Humeral Head Dysbaric Osteonecrosis Examined Using Histopathological Analysis of Prepared Undecalcified Bone Sections. Proceedings of the 3rd Congress U.S.-Japan Panel on Aerospace, Diving Physiology & Technology and Hyperbaric Medicine (Formerly UJNR) 2009; 132-135.
117. Masayuki Kawashima, Ikufumi Nagayoshi, Hiroaki Tamura, Makoto Sasaki and Mahito Kawashima: Hip Resurfacing for Dysbaric Osteonecrosis. Proceedings of the 3rd Congress U.S.-Japan Panel on Aerospace, Diving Physiology & Technology and Hyperbaric Medicine (Formerly UJNR) 2009; 136-140.
118. Shizuka Muraoka, Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Makoto Sasaki, Ikufumi Nagayoshi, Masayuki Kawashima, Katsuhiro Takao, Takashi Yamaguchi and Kenji Miyata. Hyperbaric Oxygen Therapy for Diabetic Feet. Proceedings of the 3rd Congress U.S.-Japan Panel on Aerospace, Diving Physiology & Technology and Hyperbaric Medicine (Formerly UJNR) 2009; 182-184.
119. Hiroaki Tamura, Mahito Kawashima, Makoto Sasaki, Ikufumi Nagayoshi, Masayuki Kawashima, Katsuhiro Takao, Takashi Yamaguchi and Kenji Miyata. Hyperbaric Oxygen Therapy for Infectious Pseudoarthrosis. Proceedings of the 3rd Congress U.S.-Japan Panel on Aerospace, Diving Physiology & Technology and Hyperbaric Medicine (Formerly UJNR) 2009; 185-189.
120. Takashi Yamaguchi, Ikufumi Nagayoshi, Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Makoto Sasaki, Masayuki Kawashima, Katsuhiro Takao and Kenji Miyata: Hyperbaric Oxygen Therapy for

Refractory Ulcer. Proceedings of the 3rd Congress U.S.-Japan Panel on Aerospace, Diving Physiology & Technology and Hyperbaric Medicine (Formerly UJNR) 2009; 202-204.

121. 高尾勝浩, 川嶋真人, 田村裕昭, 川嶋真之, 永芳郁文, 山口 喬, 宮田健司: 圧挫滅創に対する高気圧酸素治療. 九州高気圧環境医学会雑誌 2009; 9: 10-14.
122. 川嶋真人, 田村裕昭, 川嶋真之: 整形外科領域における感染症の診断と治療. 日整会誌 2009; 83(12): 1010-1021.
123. 川嶋真人: 骨・関節結核/感染に対する高圧酸素療法. 国分正一, 岩谷 力, 落合直之, 佛淵孝夫 (編) 今日の整形外科治療指針第 6 版 2010; 医学書院, 149-152.
124. 川嶋真之, 川嶋真人: 長管骨の感染症に対する治療 慢性骨髓炎に対する閉鎖式局所持続洗浄療法. OS NOW 2011; 20: 137-144.
125. 川嶋真之, 川嶋真人, 田村裕昭, 永芳郁文: 骨・関節・軟部組織感染症および皮膚潰瘍に対する高気圧酸素治療とオゾンナノバブル水の併用療法. 日本骨・関節感染症学会雑誌 2011; 25: 14-18.
126. 川嶋真之, 川嶋真人, 田村裕昭, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博: 骨・関節感染症に対する高気圧酸素治療の治療戦略. 整形・災害外科 2012; 55(6): 739-746.
127. 川嶋真人, 田村裕昭, 川嶋真之: 成人化膿性関節炎の治療. 日整会誌 2012; 86(11): 1041-1045.
128. Kenji Miyata, Mahito Kawashima, Masayuki Kawashima, Hiroaki Tamura, Ikufumi Nagayoshi, Tatsuo Motoyama, Yukihiro Furue, Katsuhiko Takao and Takashi Yamaguchi: Treatment of Decompression Illness at Kawashima Orthopaedic Hospital. Proceedings of the Conference in Tokyo (4th New UJNR) 2013; 2-4.
129. Masayuki Kawashima, Mahito Kawashima, Hiroaki Tamura, Ikufumi Nagayoshi, Katsuhiko Takao, Takashi Yamaguchi and Kenji Miyata: Treatments of Dysbaric Osteonecrosis. Proceedings of the Conference in Tokyo (4th New UJNR) 2013; 5-7.
130. Mahito Kawashima, Masayuki Kawashima, Hiroaki Tamura, Ikufumi Nagayoshi, Tatsuo Motoyama, Yukihiro Furue, Katsuhiko Takao, Kimihiro Yoshida, Takashi Yamaguchi, Kenji Miyata, Yoshihiro Mano and Motoo Kitano: Pathophysiology of Dysbaric Osteonecrosis. Proceedings of the Conference in Tokyo (4th New UJNR) 2013; 8-12.
131. 川嶋真人: 減圧性疾患と骨関節病変. 岩本英幸(編) 神中整形外科第 23 版 上巻. 2013; 南山堂, 415-423.
132. 川嶋真人: 骨の感染症. 岩本英幸(編). 神中整形外科第 23 版 上巻. 2013; 南山堂, 423-439.
133. 川嶋真之, 川嶋真人, 田村裕昭: 感染性疾患(軟部組織感染症・骨髓炎など)に対する標準的な高気圧酸素治療. 日高圧医誌 2013; 48(2): 80-85.
134. 田村裕昭, 川嶋真人, 川嶋真之, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 尾川貴洋, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 脊髄神経疾患に対する高気圧酸素治療. 日高圧医誌 2013; 48(2): 98-102.
135. 川嶋真人: 最近の高気圧酸素治療と高気圧医学について. 日本温泉気候物理医学会誌 2013; 77(1): 9-11.

136. 川島眞之, 川島眞人, 田村裕昭: 化膿性骨髓炎に対する川島式局所洗浄療法. 日本骨・関節感染症学会雑誌 2013; 27: 83-86.
137. 渡邊裕介, 本山達男, 田村裕昭, 永芳郁文, 古江幸博, 川島眞之, 佐々木聡明, 尾川貴洋, 小杉健二, 川島眞人: 鎖骨骨髓炎に対して高気圧酸素治療を施行した1例. 整形外科と災害外科 2014; 63(3): 619-621.
138. 川島眞之, 川島眞人, 田村裕昭, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 尾川貴洋, 渡邊裕介, 小杉健二, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 整形外科領域の感染症に対する高気圧酸素治療. 日高圧医誌 2014; 49(4): 200.
139. 山口 喬, 川島眞人, 川島眞之, 田村裕昭, 永芳郁文, 尾川貴洋, 高尾勝浩, 宮田健司: コンパートメント症候群に対するHBOの治療状況. 日高圧医誌 2014; 49(4): 248.
140. 田村裕昭, 川島眞人, 川島眞之, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 尾川貴洋, 渡邊裕介, 小杉健二, 清水正嗣, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 最近経験した骨髓炎難治例の検討と当院での取り組み. 日高圧医誌 2014; 49(4): 250.
141. 田村裕昭, 川島眞人, 川島眞之, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 渡邊裕介, 後藤 剛, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 比較的最近経験した壊死性軟部組織感染症の検討. 日高圧医誌 2015; 50(4): 273.
142. 山口 喬, 川島眞人, 川島眞之, 田村裕昭, 永芳郁文, 渡邊裕介, 後藤 剛, 高尾勝浩, 宮田健司: 糖尿病性足部病変(Diabetic foot)に対する高気圧酸素治療での治療成績. 日高圧医誌 2015; 50(4): 275.
143. 川島眞之, 田村裕昭, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 後藤 剛, 渡邊裕介, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司, 川島眞人: 腹部CTにて多発性血管内ガス像を認めたII型減圧症の1症例. 日高圧医誌 2015; 50(4): 292.
144. 川島眞人: 最新の高気圧酸素治療と高気圧医学について. ラ・サンテ 臨時増刊号 2015; 128: 1-8.
145. 田村裕昭, 川島眞人: II. 炎症性ミオパチー—感染性筋炎—細菌性筋炎・筋膜炎. 別冊日本臨床新領域別症候群シリーズ 2015; 32: 254-262.
146. 川島眞人: 開放骨折後の骨髓炎/皮膚や骨欠損を伴う骨髓炎. 土屋弘行, 紺野慎一, 田中康仁, 田中 栄, 松田秀一(編) 今日の整形外科治療指針 第7版, 2016; 医学書院, 125-127.
147. 川島眞之, 田村裕昭, 川島眞人: 骨・関節感染症に対するオゾンナノバブル水を用いた持続洗浄療法. 日本骨・関節感染症学会雑誌 2016; 30: 93-96.
148. 田村裕昭, 川島眞之, 永芳郁文, 川島眞人, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 2000年以後の当院での高気圧酸素治療を行った骨髓炎の治療成績. 日高圧医誌 2016; 51(4): 240.
149. 川島眞人: 高気圧酸素治療の現状と可能性 緒言. 臨床整形外科 2016; 51(10): 896.
150. 川島眞之, 田村裕昭, 川島眞人: 骨髓炎(化膿性骨髓炎)に対する高気圧酸素治療. 臨床整形外科 2016; 51(10): 901-907.
151. 田村裕昭, 川島眞人, 川島眞之: 壊死性軟部組織感染症に対する高気圧酸素治療. 臨床整形外科 2016; 51(10): 921-929.

152. 永芳郁文, 田村裕昭, 川嶋真人, 川嶋真之, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 後藤 剛, 渡邊裕介: 人工関節周囲感染に対する局所持続洗浄療法と高気圧酸素治療 オゾンナノバブル水の使用経験. 整形外科と災害外科 2017; 66(3): 446-452.
153. 川嶋真之, 合志清隆: 高気圧酸素治療エビデンスレポート 骨髄炎 (Osteomyelitis). 日高圧医誌 2017; 52(2): 81-85.
154. 川嶋真之, 合志清隆: 高気圧酸素治療エビデンスレポート 重症軟部組織感染症 (ガス壊疽, 壊死性筋膜) および頭蓋内膿瘍 (Necrotizing soft tissue infections and intracranial abscess). 日高圧医誌 2017; 52(2): 143-146.
155. 山口 喬, 川嶋真人, 川嶋真之, 田村裕昭, 永芳郁文, 高尾勝浩, 宮田健司: 高気圧酸素治療を行った壊死性筋膜炎 21 症例の治療成績. 日高圧医誌 2017; 52(4): 275.
156. 川嶋真之, 田村裕昭, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司, 川嶋真人: 腸管壊死に至った門脈ガス血症と腸管気腫症を伴う減圧症の 1 症例. 日高圧医誌 2017; 52(4): 307.
157. 高尾勝浩, 川嶋真人, 川嶋真之, 田村裕昭, 山口 喬, 宮田健司: 高気圧作業従事者に対する減圧性骨壊死の検診. 日高圧医誌 2017; 52(2): 73-76.
158. 川嶋真人: わが臨床と研究の歩み. お茶の水医学雑誌 2017; 65: 185-194.
159. 宮田健司, 川嶋真人, 田村裕昭, 川嶋真之, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 尾川貴洋, 渡邊裕介, 佐々木聡明, 小杉健二, 高尾勝浩, 山口 喬: 腰部脊柱管狭窄症に対する高気圧酸素治療. 九州高気圧環境医学会雑誌 2017; 17: 2-6.
160. 山口 喬, 川嶋真人, 川嶋真之, 田村裕昭, 高尾勝浩, 宮田健司: 高気圧作業従事者に対する減圧性骨壊死の検診. 九州高気圧環境医学会雑誌 2017; 17: 22-26.
161. 川嶋真人: 高気圧環境医学概論. 日本高気圧環境・潜水医学会 高気圧酸素治療入門第 6 版 2017; 3-5.
162. 川嶋真人: 高気圧医学の歴史. 日本高気圧環境・潜水医学会 高気圧酸素治療入門第 6 版 2017; 7-13.
163. 川嶋真之: 骨髄炎. 日本高気圧環境・潜水医学会 高気圧酸素治療入門第 6 版 2017; 205-206.
164. Masayuki Kawashima, Takashi Yamaguchi, Hiroaki Tamura and Mahito Kawashima: Treatment of Osteomyelitis by Hyperbaric Oxygen Therapy. Nariyoshi Shinomiya and Yasufumi Asai (eds.). Molecular Mechanism and Clinical Applications 2018; Springer, 67-80.
165. 川嶋真之, 田村裕昭, 川嶋真人: 骨・関節感染症に対するオゾンナノバブル水を用いた持続洗浄療法と高気圧酸素治療. MB Orthopaedics 2018; 31(10): 140-148.
166. 川嶋真人, 川嶋真之, 山口 喬: 平成 30 年度改定項目のポイント 高気圧酸素治療. 救急医学 2018; 42(12): 1696-1700.
167. 田村裕昭, 川嶋真人, 川嶋真之, 古江幸博, 小杉健二, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 高気圧酸素治療が奏功した重度脛骨開放骨折に骨髄炎を併発した 1 例. 九州高気圧環境医学会雑誌 2018; 18: 6-10.

168. 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 高気圧酸素治療(HBOT)を継続するには. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌 2018; 15: 21-26.
169. 田村裕昭, 川島真人, 川島真之: 持続洗浄療法と高気圧酸素治療の併用による骨髄炎治療. 臨床整形外科 2018; 53(5): 367-375.
170. 田村裕昭, 川島真人, 川島真之, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 後藤 剛, 渡邊裕介, 高尾勝浩, 山口 喬, 宮田健司: 高気圧酸素治療を併用した長管骨骨髄炎の治療成績. 日高压医誌 2019; 54(4): 280.
171. 宮田健司, 川島真人, 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 渡邊裕介, 後藤 剛, 高尾勝浩, 山口 喬: 高気圧酸素治療と陰圧閉鎖療法を併用した創傷治療. 日高压医誌 2019; 53(4): 281.
172. Masayuki Kawashima, Mahiro Kawashima, Hiroaki Tamura, Katsuhiko Takao, Takashi Yamaguchi and Kenji Miyata: Asymptomatic Dysbaric Osteonecrosis in Japanese Divers. Proceedings of the 4th Conference of APUHMS in Nakatsu 2020; 17-20.
173. Mahito Kawashima, Masayuki Kawashima, Hiroaki Tamura, Ikufumi Nagayoshi, Takashi Yamaguchi, Katsuhiko Takao and Kenji Miyata: Hyperbaric Oxygen Therapy for Orthopaedic Infection. Proceedings of the 4th Conference of APUHMS in Nakatsu 2020; 42-45.
174. 川島真之, 田村裕昭, 川島真人: 長管骨化膿性骨髄炎に対する高気圧酸素治療と持続洗浄療法. 日本骨・関節感染症学会雑誌 2021; 35: 29-32.
175. 山口 喬, 高尾勝浩, 宮田健司, 川島真人, 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文: 発症から 1 週間以上経過した脊髄型減圧症に対する再圧治療の有効性の検討. 九州高気圧環境医学会雑誌 2022; 22: 2-6.
176. 宮田健司, 川島真人, 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文, 本山達男, 古江幸博, 佐々木聡明, 渡邊裕介, 後藤 剛, 山口 喬, 高尾勝浩: 当院における手部の外傷に対する高気圧酸素治療. 九州高気圧環境医学会雑誌 2022; 22: 7-11.
177. 山口 喬, 川島真人, 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文, 高尾勝浩, 宮田健司: 脊髄型減圧症の神経学的重症度と治療予後. 日高压医誌 2022; 56(4): 182.
178. 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文, 川島真人: 骨軟部組織感染症に対する高気圧酸素治療とオゾンナノバブル水による閉鎖式局所持続洗浄療法. 臨床整形外科 2022; 57(4): 361-372.
179. 山口 喬, 宮田健司, 高尾勝浩, 川島真人, 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文, 本山達男: 外傷後 *Aeromonas hydrophila* 感染に対する高気圧酸素治療. 日高压医誌 2023; 58(4): 203.
180. 山口 喬, 高尾勝浩, 宮田健司, 川島真人, 川島真之, 田村裕昭, 永芳郁文: 蜂窩織炎に対する高気圧酸素治療の有効性の検討. 九州高気圧環境医学会雑誌 2023; 23: 2-8.
181. 川島真人: 故 鉄芳松前日本潜水協会会長 追悼文. 潜水 2023; 88:15.
182. 川島真人: 整形外科的感染症の源流. 日整会誌 2023; 97(5): 407-416.
183. 川島真人: 中津蘭学のパイオニア精神と私の歩み. 日高压医誌 2024; 59(2): 72.
184. 川島真之: 中津における高気圧・潜水医学のあゆみ. 日高压医誌 2024; 59(2): 73.

医学史・蘭学・文化

185. 川島真人: 大江雲澤の医学思想. 三毛の文化 2012; 48: 2-11.
186. 川島真人: 小幡英之助と我が母の母校 東洋女子歯科医学専門学校. 医譚 2018; 124: 8895-8900.
187. 川島真人: 解体新書と杉田玄白. 三毛の文化 2019; 55: 6-10.
188. 宗勲流前野良沢派 中津一節截の会(編):第 3 回一節截の会全国大会記念誌 中津の一節截 2018.
189. 川島真人: 前野良沢の自然思想. 医譚 2020; 129: 9689-9690.
190. 川島真人: 須磨幸蔵先生を偲ぶ. NPO 田原淳の会(編) 田原通信 総集編 2021; 98-99.
191. 川島真人: 新型コロナウイルスのパンデミックから学ぶナイチンゲール、前野良沢の自然思想. 三毛の文化 2021; 57: 2-11.
192. 川島真人: ウイルスパンデミックと中津藩の種痘. 三毛の文化 2022; 58: 2-9.
193. 川島真人: 医学史と私. 日本醫史學雑誌 2022;. 68(1): 52-59.
194. 川島眞之: 豊前地方の古代史 (邪馬台国・豊前説). 三毛の文化 2023; 59: 2-16.
195. 川島真人: 日露戦争ゆかりの松山市を訪ねて～戦争と平和について～. 三毛の文化 2023; 59: 69-77.
196. 川島真人: 三津同盟と中津蘭学・洋学(2022 年 5 月 22 日開催 シンポジウム 洋学の地域交流とアーカイブの展開). 洋学 2023; 30: 193-197.
197. 川島真人: 世界紀行 医のある風景 43 蘭学の里 中津散歩. 大塚薬報 2024; 798: 26-29.
198. 川島真人: 三浦梅園と中津. 中津市医師会会報 2024; 68: 40-43.
199. 川島真人: 不撓不屈の人・北里柴三郎. 中津市医師会会報 2024; 69: 22-28.
200. 川島真人, 川島眞之: 医学史から見た新型コロナウイルス感染症とパンデミック. 日整会誌 2024; 98(5): 414-422.
201. 川島真人: 福澤諭吉を生んだ中津藩蘭学. 三田評論 2025; 1295: 5-6.
202. 川島真人: 福澤諭吉を生んだ中津藩蘭学 ―中津蘭学とパイオニア精神―. 三毛の文化 2025; 61: 2-19.
203. 川島真人: 奥平昌高とシーボルト ―中津蘭学とパイオニア精神―. 三毛の文化 2025; 61: 41-58.